



沼津市SDGs推進パートナー
取り組み事例



ENERGY for FUTURE

Create

再生可能エネルギー事業

Save

省エネ事業

Aggregate

グリーン電力事業

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

3 すべての人に健康と福祉を

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

— Service

自家消費・余剰売電

産業用 太陽光発電



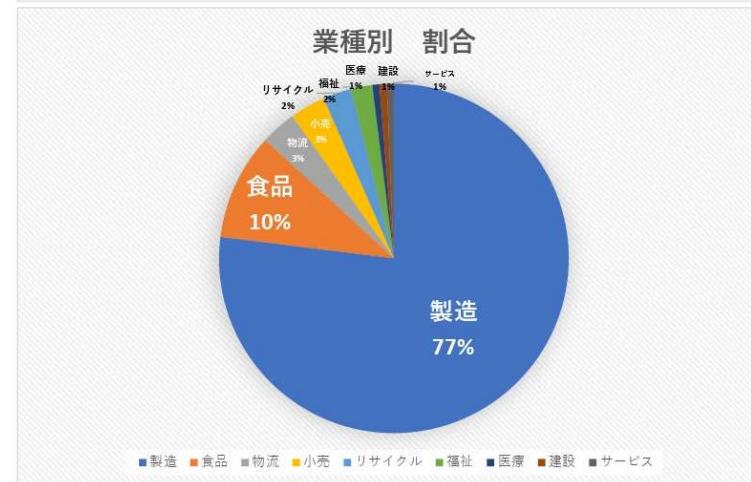
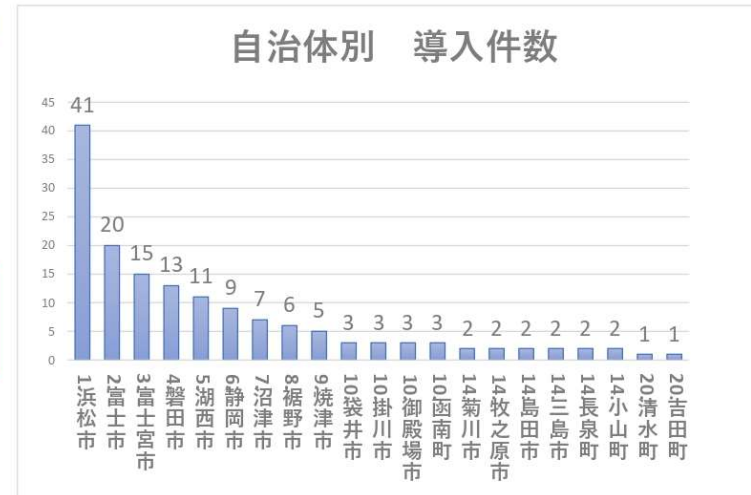
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



静岡県 エリア別・業種別 自家消費太陽光発電所

西部エリア (73件)		
NO	自治体・業種	件数
1	浜松市	41
	製造	38
	物流	1
	食品	1
	建設	1
4	磐田市	13
	製造	11
	食品	2
5	湖西市	11
	製造	10
	福祉	1
10	袋井市	3
	製造	2
	リサイクル	1
10	掛川市	3
	食品	3
14	菊川市	2
	製造	2
中部エリア (20件)		
NO	自治体・業種	件数
6	静岡市	9
	製造	3
	食品	3
	リサイクル	2
	物流	1
9	焼津市	5
	製造	3
	食品	1
	物流	1
14	牧之原市	2
	製造	2
14	島田市	2
	製造	2
20	吉田町	1
	食品	1

東部エリア (61件)		
NO	自治体・業種	件数
2	富士市	20
	製造	17
	食品	2
	サービス	1
3	富士宮市	15
	製造	14
	物流	1
7	沼津市	7
	製造	5
	食品	1
	医療	1
8	裾野市	6
	製造	3
	小売	3
10	御殿場市	3
	製造	1
	小売	1
	福祉	1
10	函南町	3
	製造	1
	食品	1
	福祉	1
14	三島市	2
	製造	1
	食品	1
14	長泉町	2
	物流	1
	リサイクル	1
14	小山町	2
	製造	2
20	清水町	1
	小売	1



沼津市衛生プラント 沼津市原294-8



2024年 施工

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



13 気候変動に
具体的な対策を



CoCoLoプロジェクト進行状況

プロジェクト数全	件
CO2削減量 累計	t-CO2
クレジット化予定	t-CO2

CoCoLo プロジェクト

再生可能エネルギーと省エネで、
みなさまと共に脱炭素社会を実現するプロジェクトです

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs推進への取り組み(CoCoLoプロジェクト)



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※CoCoLo プロジェクトは「排出権管理システム」で
特許（特許第 6625298 号）を取得しています。

J-クレジット制度

排出権の管理者

- ◆譲受者：NPO法人CoCoLo
- ◆譲渡者：

WESTGROUP
株式会社ウエストホールディングス

⑤排出権売却



CO2 排出削減
(環境価値)

排出権の購入者

RE 100 への加盟企業

- ◆再エネ 100%を目指す企業
- ◆REACTION 加盟企業、自治体
- ◆IR 対策（企業価値創造）
- ◆サプライチェーン強化（ガイドライン対策）
- ◆ESG 投資（経営）、CSR、SRI

大企業・中小企業・地方自治体 など

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



4 質の高い教育をみんなに



15 陸の豊かさも守ろう



自治体 など

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

子育て支援事業
植林事業 など



【寄付実績】

山形県飯豊町、長野県、神奈川県、福島県いわき市、岡山県倉敷市、岩手県山田町、岩手県岩泉町、岩手県花巻市、静岡県、高知県、子どもの居場所ネットワークいわて、三重県、岡山県総社市、静岡県浜松市、鳥取県、佐賀県武雄市 など ※2024年6月末寄付済



山形県飯豊町



長野県



岡山県倉敷市



岩手県花巻市

お客様



- 入会いただいたお客様には、ご賛同の認証書をお渡しします。
- CoCoLo のホームページのお客様専用ページから CO2 の削減活動が分かるようになります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs推進への取り組み(CoCoLoプロジェクト)

お客様画面



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





2024年8月29日
株式会社ウエストホールディングス

ニュースリリース

**使用済 太陽電池モジュールのリユース・リサイクルの取り組みを開始
～環境の負荷をおさえ、資源の再利用を行います～**

株式会社ウエストホールディングス(広島県広島市西区、代表取締役社長:江頭 栄一郎、以下「ウエストグループ」)は、近畿電電輸送株式会社(大阪府寝屋川市、代表取締役社長:上田一志、以下、「近畿電電輸送」と)を使用済み太陽光パネルのリユース・リサイクルに係る業務委託基本契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

日本国内では、2012年に施行された固定価格買取制度(以下、「FIT制度」)の導入以降、太陽光発電所の需要が旺盛となり、2030年には、120GWの規模での普及が予想されています。他方、FIT制度の売電期間が終了したのち発電所の撤去、また、太陽電池モジュールの経年劣化に伴う発電量の低下により、太陽電池モジュールの張り替え需要などから、2030年半ばには、年間80万トンの大量廃棄が予想されています。

ウエストグループは、メガソーラーから家庭用の太陽光発電所の施工件数 69,000 か所の実績があり、その出力総数は、約 3,000,000kW になります。ここ数年の自然災害の頻発により、当社施工の太陽光発電所でも、太陽電池モジュールの破棄が起きており、対策の準備をしております。

ウエストグループでは、将来の太陽電池モジュールの大量破棄に備え、使用済の太陽電池モジュールのリユース・リサイクルにかかる業務を近畿電電輸送との協業を開始することに合意いたしました。

近畿電電輸送は自社の中間処理施設(京都府八幡市)に太陽電池モジュールのリサイクル設備「ReSola(リソラ)」を導入し、太陽電池モジュールのリサイクルを開始しています。アルミ枠・ジャンクションボックスは新たな金属資源の原料となり、ガラスは有害物質の溶出抑制処理をした発泡ガラスとなり、バックシートは、精錬所で銀の抽出をするなどで、多様な資源の原料として再利用が可能で、使用済み太陽光モジュールのリサイクル 100%を目指しています。

スキームは、ウエストグループが、施工した発電所、保守契約を締結している発電所に対して、リパリングの需要を獲得した場合の太陽電池モジュールの破棄、自然災害による発電不良の太陽電池モジュールの廃棄などの情報を収集し、近畿電電輸送に、リサイクル・リユースを委託するスキームとなります。また、日本全国で発生する廃棄太陽光モジュールのリサイクルを近畿電電輸送を一元窓口とし適切なリサイクル処理を実現しウエストグループでは、環境の負荷をおさえ、資源の再利用ができるスキームを展開しております。



近畿電電輸送 会社概要

会社名	近畿電電輸送株式会社
本社所在地	大阪府寝屋川市讀良西町6-23
代表者	代表取締役社長 上田 一志
設立日	1965年6月
事業概要	一般貨物運送業、NTT電気通信資材の配送、事務所移転、引越運送、産業廃棄物収集運搬、各種物品販売、倉庫業、産業廃棄物処理業、産業廃棄物処分業、太陽光リサイクル、コンクリート柱破砕、古物商・金属くず商、会社請求書発行、ダイレクトメール等の印刷、封入封緘業務、入出荷業務、人材派遣サービス事業、一般労働者派遣

■報道関係の方のお問い合わせ先
株式会社ウエストホールディングス 東京本社 TEL:03-6812-2501(代)



日本経済新聞 2024年8月29日より

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



12 つくる責任 つかう責任



15 陸の豊かさも守ろう





沼津支店

住所： 静岡県沼津市大手町3-8-23ニッセイスタービル3F